



日吉津村 コミ・スクだより

No.3

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と地域住民・保護者等が力を合わせて学校の運営に取り組む「地域とともにある学校づくり」をより推進する仕組みです。

令和3年度から、日吉津小学校に「コミュニティ・スクール」導入を予定しています。

今回は、「コミュニティ・スクール」の魅力について、お知らせします。

コミュニティ・スクールのメリット・魅力は何？



従来より地域との連携を進めているが、コミュニティ・スクールになるメリットや魅力ってどんなところ？



コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の仕組みを導入することによるメリットとして、主に以下の3つが挙げられます。

① 組織的・継続的な体制の構築 = 持続可能性

校長や教職員の異動があっても、学校運営協議会によって地域との組織的な連携・協働体制がそのまま継続できる「**持続可能な仕組み**」です。

② 当事者意識・役割分担 = 社会総掛かり

学校運営協議会や熟議の場を通して、子供たちがどのような課題を抱えているのか、地域でどのような子供を育てていくのか、何を実現していくのかという「**目標・ビジョンを共有**」できます。

③ 目標・ビジョンを共有した「協働」活動

校長が作成する学校運営の「**基本方針の承認**」を通して、学校や地域、子供たちが抱える課題に対して関係者がみな当事者意識をもち、「**役割分担をもって連携・協働による取組**」ができます。

今年度、日吉津村では、熟議「めざす子どもの姿」において、学校・地域・保護者の願いや気持ちを共有できました。

3月に計画している第5回委員会において、学校運営の基本方針について話し合います。

<文部科学省「学校運営協議会」設置の手引きより抜粋>

子どもたちの学びや体験活動の充実につながっています

～地域の方にお世話になっています～



6年生平和学習



1.2年生さつまいもほり



3年生枝豆収穫



4年生稲刈り体験



1.2年生さつまいもパーティー

問合せ：☎27-5956
日吉津村教育委員会